

学校評価報告

令和5年度における「学校評価」の実施内容を以下の通り報告いたします。

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 江戸川富士学園 浅間幼稚園

1. 本園の教育目標

- 子ども達同士の間人間関係を大切にする保育
- けじめのある保育

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 鼓笛指導を通し、けじめのある保育を実践していく。
- 幼稚園公開（保育参観）の回数を増やす等、保護者に保育の様子が伝わるような機会を、企画実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	教育目標に基づき指導計画を作成し、幼児保育を行います。また、専門講師による鼓笛指導を通して、友だちと一緒に活動する大切さを体験してもらいます。	4. 1	指導計画を作成し、教職員で共有することにより、幼児の成長に貢献していることを確かめました。また専門講師による鼓笛指導については、子どもたちが一生懸命取り組んでいました。
2	幼児、教職員の安全確保のため防災・防犯訓練を実施します。	4. 2	防災、防犯訓練を実施し、訓練後、緊急事態発生時における幼児・教職員の安全確保のための課題について話し合いました。
3	園内研修の実施、園外研修の参加を通じて教職員の資質の向上に努めます。	4. 4	江私幼主催の研修会に参加したほか、園内研修を行い幼児の人権を尊重する保育に努めることができました。
4	保護者・地域との連携・協力により、保育内容の充実を図ります。	4. 4	職場体験の受入れや年長学年の近隣小学校の展示会の見学などを通し、保育内容をより充実させることができました。
5	保護者の要望に沿った預かり保育、地域の子育て世代を支援する地域教育事業を実施します。	4. 5	預かり保育は就業している保護者の子どもだけでなく、幼児同士のあそび場としても実施しました。地域教育事業（幼稚園活動体験）も実施することができました。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
4. 3	鼓笛指導をはじめとする保育計画を実施したことにより、教育目標をおおむね達成することができました。また、保護者の方に関われた保育を実践し、自分の子どもだけでなく、ほかの園児の活動も伝えることができました。学校評価（保護者代表を含む）も保育方法が理解され、好意的な意見が大半でした。次年度も教育目標実現のため、引き続き保育内容の向上に取り組めます。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	指導計画	子どもたちの成長に合わせた保育計画を作成し、今まで以上に教職員同士の共通理解を深めていけるよう努力します。
2	防災、防犯訓練	地震だけでなく水害などの防災訓練を、より現実的に想定し行うことができるよう計画し実践します。

6. 学校関係者評価委員会の評価

子ども達同士の間人間関係を大切にする保育を実践するうえで、子どもたちだけでなく公開保育の回数を増やし、普段の写真を公表することにより、保護者にも子ども同士の間人間関係がみえるようになりました。けじめのある保育という教育目標の達成に向けて、鼓笛指導を効果的に活用し、同じ目標に向け取り組んでいる姿が教育目標達成に役立っていると思います。

今後ともより充実した保育を期待しています。